



## 第16回若手医師のための家庭医療学冬期セミナー

### WS-15「患者中心のオンライン診療をはじめよう」

#### 【講師】

吉田 伸（飯塚病院総合診療科）

黒木 春郎（外房こどもクリニック）

家 研也（聖マリアンナ医科大学・川崎市立多摩病院 総合診療内科）

小林 知貴（広島大学総合内科・総合診療科）

2020年4月10日の厚労省通知により、初診のオンラインまたは電話による保険診療が可能となりました。しかしこれは、新型コロナウイルス感染拡大をうけての期限措置であったため、電話診療の未定義、不適切処方など課題も出てきています。一方でオンライン診療の普及により、従来医療へのアクセスが難しかった地域や人々にケアが届けられるポテンシャルもあります。10年前の高齢者ケアニーズ、緩和ケアニーズからの在宅医療の普及のように、外来・病棟・在宅につづく、『第四の診療形態』としてのオンライン診療によるプライマリ・ケアの時代がきているのでは？そしてそれは、若手医師であるみなさんこそ感度を高くして取り組むべきテーマなのではないでしょうか。このセッションでは、オンライン診療を実践しているプライマリ・ケアエキスパートや、学会としてのオンライン診療のスタンダードを形作ろうとするICT診療委員会の委員たちを中心に、オンライン診療の実際や学会の取り組みを伝え、さらに議論から可能性を膨らませたいと思います。こぞってご参加ください。